



授業評価システム

株式会社 ソフトステート

授業評価システム（案） 目次

1 . 授業評価機能	• • • 3 (ページ)
2 . 登録管理機能	• • • 4
3 . 設問登録機能	• • • 5
4 . 評価期間登録機能	• • • 6
5 . 結果閲覧機能	• • • 7
6 . 帳票	• • • 8

1. 授業評価機能: 学生自身が直接入力

学生



- ・期末に行う授業アンケートを、ウェブ画面から入力し、コンピュータで集計するシステムを構築します。
- ・担当教員は、個人個人の回答を見ずに、集計結果のみを見ることが可能です。
- ・「紙を回収して業者に集計依頼」という手法を、「校内システムで集計」に変更することで、コスト削減・集計の高速化を実現できます。

2. 登録管理機能: きめ細かく & 一目でわかる

事務

○○大学
2003年度

授業評価 - 登録状況管理

現在、学生の前期授業の評価登録期間中です。[2003/08/01~2003/08/05]

工学部 1 年 授業コード: 検索教員: キーワード: システム

▶工学部 / 1年 / 05科目ありました。[1-20] [21-40] [41-60]

No.	評価登録	学生 回答人数	履修人数	教員 コメント登録	科目名	授業コード	教員
1		15	30		物理科学	1111111	大田
2	済	20	20	済	物理科学	1111112	田中 佐藤
3		13	15		環境科学	2222221	鈴木
4	済	14	14	済	生命科学	3333331	木下
5	済	20	20	済	第二外国語コミュニケーションI	6666661	中野
6		21	22		第二外国語コミュニケーションI	6666662	西野
7		45	46		第二外国語コミュニケーションI	6666663	沼田
8		55	60		第二外国語コミュニケーションI	6666664	野田
9	済	35	35	済	第二外国語コミュニケーションI	7777771	寿田

05科目ありました。[1-20] [21-40] [41-60]

※評価登録欄の表示について
・済は回答人数/履修人数が100%の授業科目です。

- ・授業評価の登録状況の管理例です。
- ・成績入力、履修登録等も同様に、登録状況を管理者側で把握することが可能となります。
- ・データの更新履歴を詳細に残し、いつ誰が登録したか、管理者側で把握することも可能です。

3. 設問登録機能: 必要な質問に変更可能

事務



- ・授業評価の質問項目のエントリ画面例です。
- ・実施時に必要とされる質問に変更できますので、JABEE (日本技術者教育認定機構) 等の大学外部評価機関の要求にリアルタイムで応じることが可能となります。

4 . 評価期間登録機能：授業評価コントロール画面

事務



- ・授業評価期間の設定画面例です。
- ・学生からの授業評価期間中は質問項目の変更を不可能にする等、授業評価に関するコントロールを行う画面となる予定です。

5. 結果閲覧機能: 全授業の評価結果を閲覧

学生

事務

教員

授業評価 - 集計

[全体合計] [印刷] [ダウンロード] [学科合計] [印刷] [ダウンロード] [全授業集計] [印刷] [ダウンロード]

工学部 科目 年 授業コード: 担当教員: キーワード: システム

▶工学部 / 科目 / 1年 55科目がありました。 [1-20] [21-40] [41-55]

No.	分類	科目名	授業コード	教員	処理
1		物理学	1111111	太田	[印刷] [ダウンロード]
2	■	物理学	1111112	田中 佳穂	[印刷] [ダウンロード]
3		環境科学	2222221	鈴木	[印刷] [ダウンロード]
4	■	生命科学	3333331	木下	[印刷] [ダウンロード]
5	■	第二外国語コミュニケーションI	6666661	中野	[印刷] [ダウンロード]
6		第二外国語コミュニケーションI	6666662	西野	[印刷] [ダウンロード]
7		第二外国語コミュニケーションI	6666663	高田	[印刷] [ダウンロード]
8		第二外国語コミュニケーションI	6666664	野田	[印刷] [ダウンロード]
9	■	第二外国語コミュニケーションI	7777771	寿田	[印刷] [ダウンロード]

55科目がありました。 [1-20] [21-40] [41-55]

※評価集計簿の表示について
・青は回答人数/総人数が100%の授業科目です。

- ・授業評価の結果を閲覧する画面です。
- ・自分が担当していない授業の評価結果も閲覧できるため、教員間での意識向上、授業改善を促す作用も期待できます。

6. 帳票機能: PDF帳票を採用し、美しい出力

平成14年度学生による授業評価 実施報告書

科目名	情報処理				科目コード	2222				授業コード	1111111						
担当教官	佐藤/右橋								分類	■(総合教養の選択科目)							
学科・学年	材料3年	学期	前期	単位数	2	選択	対象人数	15	回答人数	13							
質問項目	区分	評価(満足)程度												全項目平均	全科目平均		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	点	点
A. 学生自身の授業への取り組みについて																	
Q1	積極的に取り組みましたか。	5	45.5	5	45.5	1	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.36	3.57
Q2	予習や復習を行いましたか。	2	18.2	2	18.2	5	45.5	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3.36	3.60
Q3	講義やレポートなどにきちんと取り組みましたか。	5	45.5	4	36.4	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.27	3.24
Q4	インターネットからこの授業の関連資料や評価方法を検索していますか。	3	27.3	3	27.3	5	45.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3.82	3.91
Q5	全体として授業の内容を理解できたと思いますか。	3	27.3	6	54.5	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.09	4.21
B. 教育の授業内容・方法について																	
Q6	授業の内容は「シラバス」と一致していますか。	6	54.5	3	27.3	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.36	3.68
Q7	先生は授業の準備や工夫を十分していますか。	5	45.5	6	54.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.45	3.76
Q8	先生の講義の声はよく聞き取れますか。	9	81.8	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.82	3.98
Q9	授業の文字等は読み取りやすいですか。	11	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5.00	3.57
Q10	説明はわかりやすいですか。	5	45.5	6	54.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.45	3.60
Q11	授業時間以外に授業の理解を深めるための小テスト・復習・演習はありますか。	4	36.4	1	9.1	6	54.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3.82	3.24
Q12	授業中は休憩時間でも、質問したとき先生がいつでも応じてくれますか。	6	54.5	3	27.3	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.36	3.91
Q13	先生は学生の理解度を把握して授業を進めていますか。	2	18.2	9	81.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.18	3.55
Q14	授業内容は適切であったと思いますか。	6	54.5	3	27.3	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.36	3.81
Q15	この授業には全体として満足できましたか。	4	36.4	6	54.5	1	9.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4.27	3.71
															4.41	3.68	

担当教官による分析と課題等

毎週の課題レポートの量が多く、学生の取り組み状況が良かったように思われます。後期はテキストだけでなく、インターネットなどの情報をもっと活用する予定です。

入戸工業大学

- ・授業評価の集計をPDF帳票で出力する例。
- ・罫線の多い細かい一覧表もきれいに表示、印刷。
- ・氏名欄には、ウィンドウズの『外字エディタ』で作成した漢字を使用可能。
- ・作成の際は、各種グラフも使用予定です。